

第62回 経営協議会 議事要録

日 時 平成29年10月26日(木) 14時00分～15時10分

場 所 事務局第二会議室

出席者 澤 和樹 学長、門岡裕一 理事
日比野克彦 美術学部長、迫 昭嘉 音楽学部長
桐山孝司 大学院映像研究科長

石田義雄 委員、中村胤夫 委員、遠山敦子 委員、福井俊彦 委員
高階秀爾 委員、滝 久雄 委員、谷口維紹 委員

陪 席 監事：金井 満 監事

保科豊巳 理事、国谷裕子 理事
光井 涉 副学長、岡本美津子 副学長
熊倉純子 大学院国際芸術創造研究科長
宮廻正明 社会連携センター長 [学長特命(産学連携担当)]
北郷 悟 学長特別補佐(上野文化の杜担当)
松下 計 附属図書館長、秋元雄史 大学美術館長

欠席者 安良岡章夫 理事、松下 功 副学長、梅崎 壽 幹事、
佐野 靖 学長特命(地域連携・大学連携担当)]

議題

1. 平成29年度人事院勧告について

議長から標記のことについて提案があり、門岡理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

報告及び連絡事項

1. 平成30年度概算要求の概要について

標記のことについて、門岡理事から資料に基づき報告があった。

2. 平成28事業年度財務諸表の承認について

標記のことについて、門岡理事から資料に基づき報告があった。

3. 本学の取組について

○ 澤学長から、芸術文化における本学の近況について報告があった。

(130周年記念事業関係)

平成29年6月20日～30日 東京藝大フィルハーモニア管弦楽団・日本チリ国交樹立120周年記念公演

平成29年7月11日～8月6日、8月11日～9月10日 藝「大」コレクション パンドラの箱が開いた！@大学美術館

平成 29 年 7 月 10 日 戦没学生のメッセージ ～戦時下の東京音楽学校・東京美術学校@奏楽堂

平成 29 年 9 月 23 日～ 10 月 26 日 シルクロード特別企画展「素心伝心 クローン文化財失われた刻の再生」@大学美術館

平成 29 年 10 月 7 日,8 日,14 日,21 日 藝大茶会「それゆえに」

平成 29 年 10 月 10 日 130 周年記念式典・祝賀会開催

(Topics)

平成 29 年 6 月 30 日 「東京藝大×クラウドファンディング」の支援募集期間が終了

平成 29 年 9 月 8 日～ 10 日 藝祭の開催

平成 29 年 9 月 4 日～ ハイレゾ音源での演奏会ストリーミング配信開始

平成 29 年 9 月 11 日～ 14 日 澤学長らが敦煌研究院（中国）を訪問

平成 29 年 9 月 27 日～ 10 月 4 日 台湾・日本芸術文化交流事業・台湾文化光点計画「台湾文化を後世に伝えるー日本との違い」展とシンポジウムの開催

平成 29 年 10 月 8 日 東京藝術大学AMSプロジェクト（第2回）の開催

平成 29 年 10 月 12 日～ 19 日 茶境シンポジウム

平成 29 年 10 月 16 日～ 29 日 「藝大アーツイン丸の内 2017」開催

(要人来学実績他)

平成 29 年 8 月 1 日 鄭麗君台湾文化部長一行来学

平成 29 年 9 月 27 日 宮川典子文部科学大臣政務官がシルクロード特別企画展「素心伝心

ークローン文化財 失われた刻の再生」と藝大 COI 拠点を視察

平成 29 年 9 月 29 日 レップス・エストニア共和国教育研究大臣一行の来学

(早期教育プロジェクト)

平成 29 年 7 月 22 日 早期教育プロジェクト in 東京 ヴァイオリン部門

平成 29 年 7 月 22 日 早期教育プロジェクト in 東京 チェロ部門

平成 29 年 7 月 28 日 早期教育プロジェクト in 札幌 ヴァイオリン部門

平成 29 年 7 月 29 日 早期教育プロジェクト in 札幌 ピアノ部門

平成 29 年 8 月 19 日 早期教育プロジェクト in 岡崎 チェロ部門

平成 29 年 10 月 9 日 早期教育プロジェクト in 福岡 ピアノ部門

- 岡本副学長から、「NEXT 10 ビジョン」について、資料に基づき報告があった。
- 北郷学長特別補佐から、「上野文化の杜 TOKYO 数寄フェス 2017」について、資料に基づき報告があった。
- 松下附属図書館長から、蓄音機レクチャー&コンサート「巨匠指揮者たちの時代 年代順に聴く名録音」について、資料に基づき報告があった。
- 日比野美術学部長から、アートプレス別刷り「2074 夢の世界」について、資料に基づき報告があった。
- 桐山大学院映像研究科長から、「馬車道コンサート」について、資料に基づき報告があった。
- 岡本副学長から、「響ホール室内合唱団第 30 回定期演奏会」、「五大陸アーツサミット」について、資料に基づき報告があった。
- 熊倉大学院国際芸術創造研究科長から、特別講演会「意図なき空間にむけて」について、資料に基づき報告があった。
- 秋元大学美術館長から、「皇室の彩」展、「チャリティーオークション」展について、資料に基づき報告があった。
- 澤学長から、「藝大 48」コンサートについて、資料に基づき報告があった。
- 迫音楽学部長から、「藝大 130 周年記念音楽祭」について、資料に基づき報告があった。

その他：(ご助言、ご提言等)

- 国立大学広報誌「国立大学」に国立情報学研究所・新井紀子教授の「来るべきAI時代 求められる能力といま必要な教育とは」のインタビュー記事が特集されており、教育のあり方の基本を問うという意味では非常に新しい視点であり大変参考になった。
- 学生への授業料無償化等が進められているが、運営費交付金における教職員の人件費について、手厚く出来るような仕組みにしていきたい。
- 上野公園の美術館・博物館について、全てが月曜日に休館となっているのであれば、外国人含め来訪者に向け、サービス向上の面も含め、分担で月曜日を開館する等工夫をしていただきたい。
- 人件費の必要性について、大学改革が進んでいることを明確に示しながらも、どこが不整合であるということを大学から発信していくことが必要である。
- 経営協議会のあり方として、大学の問題点を洗い出して経営協議会外部委員の先生方へアドバイスをいただくような仕組みにされたらよいのではないか。
- 東京藝術大学が誇るものをいかに世界に発信するかが今後重要。